

《長崎新聞 平成24年4月23日朝刊より転載》

【質問】役所から特定健診の受診を勧める連絡がありました。受けるべきでしょうか。
(55歳・主婦)

特定健診

生活習慣病の予防的



着目した特定健診と特定保健指導です。当時は内臓脂肪の蓄積が生活習慣病の原因と考えられており、その

いましたが、腹囲とは関連性がなかったのです。これらの結果を受け、厚生労働省の検討会は、13年度から、肥満がなくても高血圧や糖尿病があると、確実に保健指導に結び付けるような体制に変更することになりました。

このように特定健診の内

【回答】特定健診は脳梗塞や心筋梗塞の原因となる生活習慣病の予防を目的として始められた健診です。あなたの健康保持のために、ぜひ受けられることをお勧めします。

約6割を占め、医療費において約3割を占めています。一方で、これらは食生活の改善と適度な運動により予防できることが分かっています。

約6割を占め、医療費において約3割を占めています。一方で、これらは食生活の改善と適度な運動により予防できることが分かっています。

脂肪量がウエスト回りに反映されることから評価の目安にしたのです。ただ、その後、内臓脂肪と脳梗塞や心筋梗塞との関連が薄いとデータが相次いで公表されました。脳血管疾患や心血管疾患に高血圧や糖尿病は深く関与して

新たな知見で内容見直し

の特定健診受診率は平均32%でしたが、平戸市は48.2%と明らかに多くの住民が特定健診を受けていました。同市が健康づくり推進員を養成し、あらゆる機会に受診の勧奨を行った成果です。

さらに受診率が上がった結果、高齢者1人当たりの医療費が低くなり、医療機関を受診する回数も少なくなりました。介護でも要介護認定者数が県内の他地区に比べ少なくなったそうです。日頃の健康づくりが医療費と介護費の削減に貢献した好例です。

平戸市の取り組みと成果は、特定健診の提供者である保険者に多くの示唆を与えています。

(県医師会)

質問をどうぞ

この欄では県医師会が医療制度全般の質問にお答えします。質問希望の方は知りたい内容を分かりやすくまとめ、〒852-8601、長崎市茂里町3の1、長崎新聞社生活文化部「医療制度Q&A」係までお送りください。不明な点をお聞きする場合がありますので住所、氏名、年齢、性別、電話番号を明記してください。なお、直接本人への回答はいたしません。